

第 52 回 岡山もも脳ネット運用会議議事録

開催日時：平成 30 年 9 月 25 日（火）19：00～20：00

開催場所：岡山赤十字病院 4 階研修室

議長：平野 浩司（岡山旭東病院）

書記：野間 博光（岡山旭東病院）

【出席者】

赤磐医師会病院（小幡 Ns）

岡村一心堂病院（中嶋 Ns、半井 PT）

岡山医療センター（奈良井 Dr、多田 Ns、渡邊 Ns、森伊 Ns、川上 MSW）

岡山協立病院（鈴木 PT、山岡 MSW）

岡山東中央病院（岩木 MSW）

岡山旭東病院（平野 Dr、山本 Ns、辻井 Ns、高津 Ns、野間 OT、新谷 PT、渡辺事務）

岡山済生会総合病院（高中 Ns、北畠 PT、奥 MSW、内海様）

岡山西大寺病院（水上 PT、森川 MSW、伊本 MSW）

岡山市立市民病院（出口 Dr、三宅 Ns、井上 Ns、菊井 PT、松下 MSW、西山 MSW、松本事務）

岡山赤十字病院（岩永 Ns、高木 Ns、徳永 Ns、井並 Ns、松林 Ns、尾本 Ns、小野 Ns、渡邊 PT、奥山 PT、中野 MSW、湊山 MSW、尾上事務）

岡山大学病院（中濱 Ns）

岡山光南病院（宮森 Dr、松井 Ns、内山 Ns、森安 Ns、平川 MSW）

こうなんクリニック（知野見事務）

岡山中央病院（佐栞 MSW）

岡山東部脳神経外科病院（山根 Ns）

岡山リハビリテーション病院（森田 Dr、栢谷 Ns、児玉 MSW）

岡山労災病院（足立 Dr、和田 MSW）

梶木病院（柚木 MSW）

川崎医科大学総合医療センター（井上 Dr、土師 Ns、富田 MSW、潮 MSW、橋本 MSW、近常 MSW）

草加病院（石原 PT、藤原事務）

倉敷記念病院（中野 MSW）

倉敷成人病センター（飛矢事務）

倉敷リハビリテーション病院（久本 Ns）

児島中央病院（有元 PT、安田 MSW、渡瀬事務）

コープリハビリテーション病院（前田 PT）

済生会吉備病院（松井 Ns、西本 Ns、横田 PT、溝手 MSW）

佐藤病院（宇民 Ns、人見 PT）

しげい病院（南 MSW、中本 MSW）

重井医学研究所附属病院（松野事務）

せのお病院（前岡事務）
高梁中央病院（池田 Ns、伊藤 OT）
田尻病院（春名 OT、河本事務）
玉野市立玉野市民病院（斉藤 Ns、村上 PT、寺内 MSW）
津山第一病院（万代 PT、横山事務）
藤田病院（村上 PT、林 MSW）
竜操整形外科病院（坪田 MSW、友久様）
光生病院（石井 MSW、眞宮 MSW）
南岡山医療センター(川端 MSW)
王子脳神経外科（春木事務）

<在宅ワーキンググループ>

岡山市歯科医師会（角谷 Dr、相坂 Dr）
岡山県歯科衛生士会（松尾 DH、武田 DH）
古都の森（山下 SW）
都窪歯科医師会（山本 Dr）
備前保健所 保健課（徳山所長、國富主任）
ケアマネ協会（丸田 CM）

計	40 施設	110 名
医療機関	34 施設	101 名
在宅グループワーキンググループ	6 施設	9 名

記

1. 運用状況報告：

①大腿骨頸部骨折パス（岡山赤十字病院：高木医師）

平成 30 年 6 月から 8 月までのデータを集計

※頸部骨折運用状況（<http://momono-net.jp>）参照

②脳卒中パス（岡山赤十字病院：岩永医師）

平成 30 年 6 月から 8 月までのデータを集計

※脳卒中パス運用状況（<http://momono-net.jp>）参照

2. もも脳ネット理事会（8/28 開催）の報告

①脳卒中地域連携普及推進強化事業について（岡山市立市民病院：出口医師）

<進捗報告>

本年度の幹事病院：岡山市立市民病院

- ・他職種の連携を強化するための研修会

<開催日時> 平成 30 年 11 月 8 日（木）14：00～15：00

<開催場所> 玉野市すこやかセンター・やまももホール

<内 容>主に岡山市立市民病院の神経内科医師と整形外科医師による講演予定

<対 象>ケアマネジャー、医療・介護・福祉に関わる職種（申込み要）

- ・県民フォーラム、ワールドカフェ

<開催日時> 平成 31 年 1 月 27 日（日）

<開催場所> 岡山市立市民病院内「市の多目的ホール」

②急性期病院から連携先医療機関へ各種加算の算定の有無の伝え方について

（川崎医科総合医療センター：井上医師）

<協議内容>

- ・急性期病院が回復期病院へ入退院支援加算 I ・地域連携診療計画加算の算定の有無をどのように伝えているかについては前回、以下の 4 つのパターンが挙げられた。

「①オーバービューパスに加算の有無を記載する ②退院証明書の備考欄に加算の有無を記載する
③連携パスのMSWが記載する欄に加算の有無を記載する ④オーバービューパスに加算の有無について印鑑を使用して記載する」

連携先医療機関の立場として効率化を図りたいため「これらの方法を統一してほしい」という打診があり、理事会で検討した結果、各医療機関の事情に適應できる案として、4 パターンを 2 つに集約する案を提案したい。「①オーバービューパスに記載する案 ②退院証明書に記載する案」

<決議内容>

- ・今後、上記 2 つの方法に集約調整していく（方法の選定は各急性期病院に委任する）
- ・回復期病院が把握し易くするため、各急性期病院の算定方法及び問い合わせ窓口について、もも脳ネット事務局の方で一覧化して可視化する
- ・開始時期は、急性期病院ごとで鋭意進めて頂く
- ・進捗を次回の当会議（12 月 19 日）及び理事会で確認しながら進めていく

3. 看看連携の報告：（岡山赤十字病院：徳永看護師）

1) 事例検討会の報告（9 月 13 日に実施）：

（岡山旭東病院→岡山リハビリテーション病院→訪問看護ステーションたんぼぼでフォローした症例）

- ・今後は、より意見交換が活発化し看護として有意義な意見交換を行うためにポイントを絞って事例検討を行っていく予定（失語症や麻痺など）。

・今後の担当予定) 11月：岡山医療センター 1月：岡山赤十字病院 3月：川崎医科大学総合医療センター 5月：岡山労災病院

2) 運用会議前に行なっている話し合いの報告

<今後の議案>

- ・連携パスのファイル（紙ベース）の運用方法について：

転院先へ紙ベースの情報提供書を持って行く際、病院ごとに運用方法が2パターンある様子。

「①封をして送っているところ（情報提供書という観点） ②連携ファイルへそのまま入れて患者さんにお渡ししているところ（本来患者さんのものなので見て頂いてもよいという観点）」

今後、運用会議の議題として一度検討して頂きたい。

- ・連携パスの返書の運用について：

急性期から回復期へ転院後、患者さんが退院した際、急性期へ添書として返送していると思うが、その情報が病棟レベルまで伝わりづらい現状がある。各病院での運用方法の検討など。

4. ミニレクチャー（NPO 法人岡山介護支援専門員協会：丸田氏）

～ケアマネジャーとの連携における相談とお願い～

1) 各種連携シートについて：

ケアマネから医療機関へお持ちするシートとして、今までの「入院時在宅情報シート」などに加え、今年4月から新たに義務化された連携シートに関するアナウンス

①「服薬管理チェック・連携シート」について（岡山県薬剤師会と合同で作成）

②「歯科・口腔に関するチェック・連携シート」について（岡山県歯科医師会と合同で作成）

2) 医療機関との連携促進、よりよい連携のために：

- ・入院・通院している利用者が訪問看護・訪問リハ・通所リハを希望した場合、医療機関との連携を促進するためケアプランを主治医へお渡しすることが義務づけられたことのアナウンス
- ・医療機関向けルールブックの改訂活動のアナウンス
- ・主治医制度に関する質疑応答 など

5. 今後の会議日程について

第32回 理事会

日時：平成30年11月20日（火）19:00

場所：川崎医科大学総合医療センター 5階カンファレンス室1

第53回 もも脳ネット運用会議（運用総会）

日時：平成30年12月19日（火）19:00

場所：岡山赤十字病院 センター棟4階研修室

幹事病院：岡山光南病院